

中学校 学習者用デジタルコンテンツ・映像資料 一覧（中学生の器楽）

目次画面

Ver.1.0

中学生の器楽
学習者用デジタルコンテンツ・映像資料

目次 contents

深めよう!音楽 アーティキュレーションの工夫 11

<p>→ リコーダー 16 ~</p> <p>→ ギター 32 ~</p> <p>→ 華 40 ~</p> <p>→ 三味線 50 ~</p> <p>→ 太鼓 56 ~</p> <p>→ 横笛 62 ~</p> <p>→ 尺八 66 ~</p> <p>→ 打楽器 70 ~</p>	<p>→ 音楽の約束 70 ~</p> <p>音符・休符・記号・用語</p> <p>拍子記号</p> <p>反復の仕方に関するもの</p> <p>音符・休符</p>
--	---

マークの説明

- 音を選んだりカードを組み合わせてたりすることができます
- 書きこみができます
- 音が再生できます
- フラッシュカードが開きます
- 楽譜が表示されて再生できます

音階	音程 [1]	和音
コードネーム	長調と短調の音階	3種類の短音階
日本の音階	音程 [2・3上]	三和音

リズムゲーム・リズムチャレンジ

リズムゲーム1	リズムゲーム1 (書く)
リズムチャレンジ1	リズムチャレンジ1 (書く)
リズムゲーム2	リズムゲーム2 (書く)
リズムチャレンジ2	リズムチャレンジ2 (書く)

マークの説明

- 音を選んだりカードを組み合わせてたりすることができます
- 書きこみができます
- 音が再生できます
- フラッシュカードが開きます
- 楽譜が表示されて再生できます

深めよう!音楽 アーティキュレーションの工夫

アルト リコーダー

1 アルト リコーダーの場合

アルトリコーダー (A)

例1 (スタッカート奏法)

例2 (ポルタート奏法)

ソプラノ リコーダー

1 ソプラノ リコーダーの場合

ソプラノリコーダー (S) の場合

例1

例2

リコーダー 目次画面

目次		リコーダー	
楽器を知ろう	16	吹いてみよう	24
姿勢と構え方	18	吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)	24
タンギング	19	吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)	24
吹いてみよう	19	低い音は、どうしたらきれいに吹けますか?	24
吹いてみよう 1		運指 (アルト)	26
吹いてみよう 2		吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)	26
吹いてみよう 3		吹いてみよう	27
吹いてみよう	20	吹いてみよう 2-1 (アルト リコーダー)	27
吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)		吹いてみよう 2-2 (アルト リコーダー)	27
吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)		高い音は、どうしたらきれいに吹けますか?	27
アーティキュレーション	21	リコーダーの種類	31
きれいな音を出す秘訣はありますか?	23		

楽器を知ろう



姿勢と構え方



タンギング



吹いてみよう

吹いてみよう 1

1 まずは、「tu」と言いながら息を出す。次に、声を出さずに息だけを出す。

タンギング
息

▶ ◻ = 100

吹いてみよう 2

2 右の運指で、タンギングをして吹く。(楽譜の音高はアルト リコーダーの場合)

開ける
閉じる

◀ ▶ ◻ = 100

吹いてみよう 3

3 細かいリズムで練習する。

開ける
閉じる

◀ ▶ ◻ = 100

吹いてみよう

吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)

1

ドレミ

▶ ◻ = 108

リコーダー

吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)

2

ドレミ

▶ ◻ = 108

リコーダー

アーティキュレーション

21ページ「アーティキュレーション」

●下に示した4つの奏法で吹き、それらの違いを感じ取ろう。

1 スタッカート奏法 	タンギングをし、一音符の音を短く切つてはむように演奏する。	スタッカートの記号で書き表す。
2 ノンレガート奏法 	タンギングをし、音と音の間に短い隙間をつくって演奏する。	ノンレガートとポルタートについては、特定の記号による決まった書き表し方はない。旋律の感じに合わせて吹き分けるようにする。
3 ポルタート奏法 	息の流れを切らずに、1音ずつタンギングをしながら、滑らかに演奏する。	
4 レガート奏法 	最初の音だけタンギングをし、そのあとの音は息の流れを切らずに演奏する。	スラーの記号で書き表す。

きれいな音を出す秘訣はありますか？

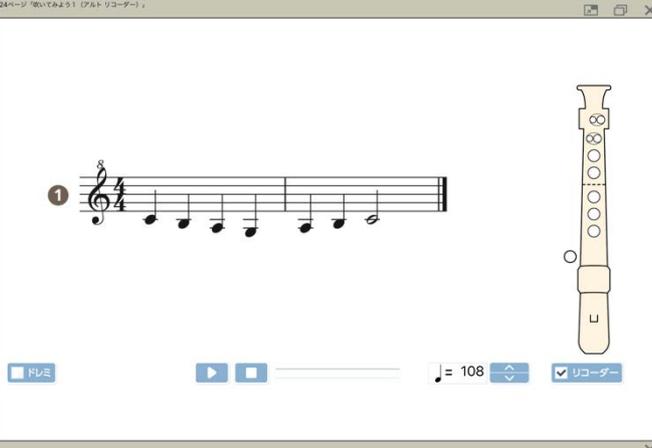
23ページ「きれいな音を出す秘訣はありますか？」



吹いてみよう

吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)

24ページ「吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)」



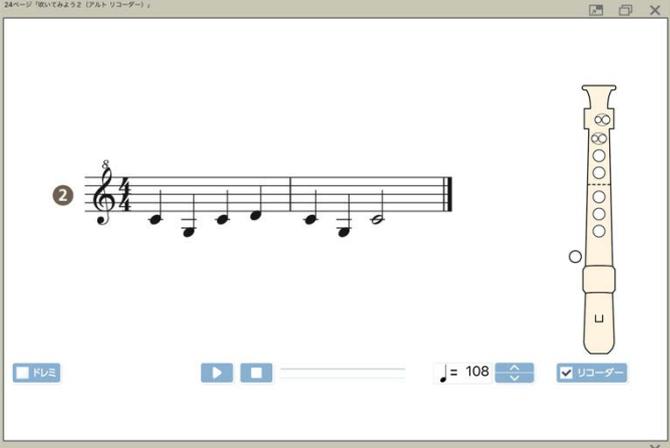
ドレミ

♩ = 108

リコーダー

吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)

24ページ「吹いてみよう 2 (アルト リコーダー)」



ドレミ

♩ = 108

リコーダー

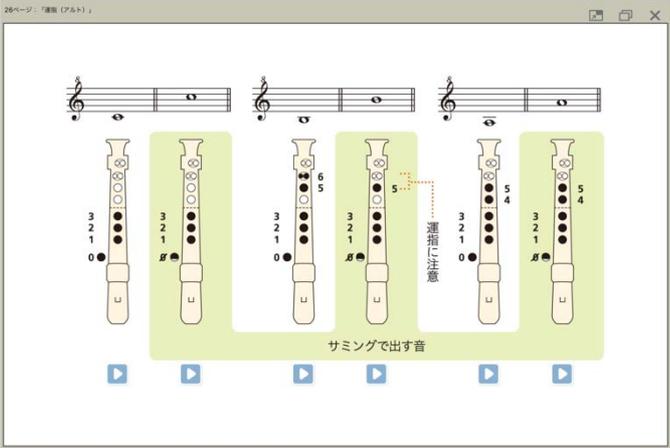
低い音は、どうしたらきれいに出来ますか？

24ページ「低い音は、どうしたらきれいに出来ますか？」



運指 (アルト)

26ページ「運指 (アルト)」



運指に注意

サミングで出す音

🎵 吹いてみよう 1 (アルト リコーダー)

吹いてみよう

🎵 吹いてみよう 2-1 (アルト リコーダー)

🎵 吹いてみよう 2-2 (アルト リコーダー)

🎥 高い音は、どうしたらきれいに吹えますか？

🎥 リコーダーの種類

ギター 目次画面

目次 ギター		
🔊 チューニング (調弦) 34	🎬 リズムパターンの例 37	
🎬 姿勢と構え方 35	🎬 アポヤンド奏法とアル アイレ奏法 38	
🔊 主な音のポジション 36	弾いてみよう 38	
🎬 コード (和音) の押さえ方 36	🎵 弾いてみよう 1	🎵 弾いてみよう 2
🎬 ストローク奏法 37	🎵 弾いてみよう 3	

🔊 チューニング (調弦)

開放弦の音

実音は1オクターブ下

- ▶ 第1弦 E (ミ)
- ▶ 第2弦 B (シ)
- ▶ 第3弦 G (ソ)
- ▶ 第4弦 D (レ)
- ▶ 第5弦 A (ラ)
- ▶ 第6弦 E (ミ)

アルファベットは英語音名を、()内はハ長調の階名を示す。

🎬 姿勢と構え方

0:00 / 1:32

🔊 主な音のポジション

開放弦の音

※アルファベットをクリックすると、音が鳴ります。

第1弦	(ミ) E	(ファ) F	(ソ) G	(ラ) A
第2弦	(シ) B	(ド) C	(レ) D	(ミ) E
第3弦	(ソ) G	(ラ) A	(シ) B	(ド) C
第4弦	(レ) D	(ミ) E	(ファ) F	(ソ) G
第5弦	(ラ) A	(シ) B	(ド) C	(レ) D
第6弦	(ミ) E	(ファ) F	(ソ) G	(ラ) A

()内はハ長調の階名を、アルファベットは英語音名を示す。 フレット番号 → 1 2 3 4 5

🎬 コード (和音) の押さえ方

○...開放弦
●...押さえる位置
×...弾かない弦

ダイアグラム

G D Em C

● p.102 「ギター/キーボードコード表」

ストローク奏法

ダウン ストローク

アップ ストローク

ピックの持ち方

親指を使う場合

リズムパターンの例

アポヤンド奏法とアル アイレ奏法

アポヤンド奏法

旋律を弾いたり、低音をしっかりと鳴らしたりするときに適しています。

弦をはじいた指は隣の弦に当てて止める。

アル アイレ奏法

旋律だけでなく、和音を同時に、またはアルペジオ（分散和音）で弾くときに適しています。

弦をはじいた指は手のひらの方向へ。

弾いてみよう

弾いてみよう 1

弾いてみよう

左手の指番号 (0は開放弦を示す)

弦番号

指の番号と記号

第1弦 (E) E

第2弦 (B) B

第3弦 (G) G

第4弦 (D) D

第5弦 (A) A

第6弦 (E) E

フレット番号 → 1 2 3 4 5

テンポ = 80

ダイヤグラム

弾いてみよう 2

弾いてみよう

左手の指番号 (0は開放弦を示す)

弦番号

指の番号と記号

第1弦 (E) E

第2弦 (B) B

第3弦 (G) G

第4弦 (D) D

第5弦 (A) A

第6弦 (E) E

フレット番号 → 1 2 3 4 5

テンポ = 80

ダイヤグラム

弾いてみよう 3

弾いてみよう

左手の指番号 (0は開放弦を示す)

弦番号

指の番号と記号

第1弦 (E) E

第2弦 (B) B

第3弦 (G) G

第4弦 (D) D

第5弦 (A) A

第6弦 (E) E

フレット番号 → 1 2 3 4 5

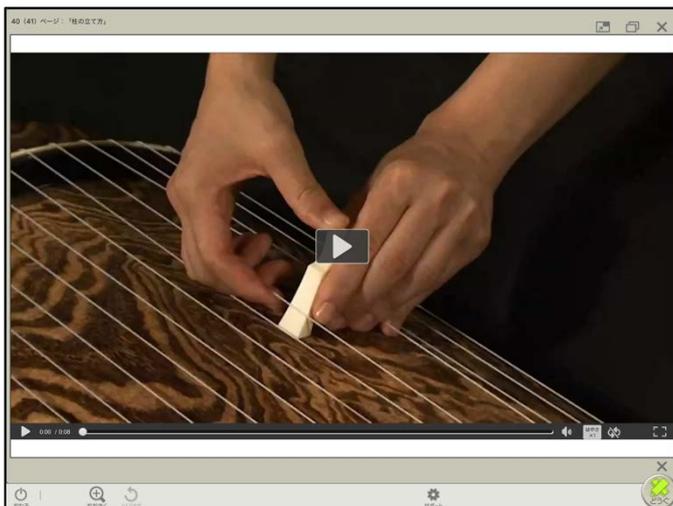
テンポ = 80

ダイヤグラム

箏 目次画面

目次 箏	
柱の立て方	41
調弦	41
姿勢と構え方	42
基本的な奏法	43
親指	弾いてみよう (親指)
中指・人差し指	弾いてみよう (中指・人差し指)
虫づくし	44
演奏	箏の楽譜の読み方
姫松	45
演奏	弾き歌い
「六段の調」から「四段」	46
演奏	箏の唱歌
弾いてみよう	
いろいろな奏法	47
さくらさくら	48
演奏	
My Melody 創作 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。	49
Warming up	
学習活動	学習活動 (書く)

柱の立て方



調弦

40 (41) ページ: 「調弦」

0:00 / 0:00

0:05:13 し 平調子

一を「二音」にした場合 都節音階

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

のぎ 乃木調子

一を「二音」にした場合 律音階

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

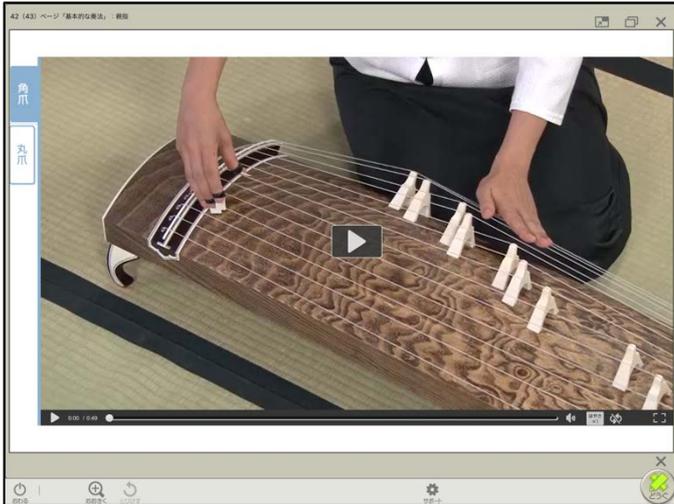
※一の糸は、1オクターブ低く調弦する場合もある。

姿勢と構え方



基本的な奏法

親指



弾いてみよう (親指)

音の響きをよく聴きながら弾きましょう。

平調子(一を「二音」にし、一を五と同音に調弦する)

① ② 七 七 七 七

練習のポイント

- 親指で弾くときは、第1関節が曲がらないように指先に入力して弾く。
- 向こう指が糸から離れないように気を付ける。

中指・人差し指



弾いてみよう (中指・人差し指)

拍にのって、音の響きをよく聴きながら弾きましょう。

平調子(一を「二音」にし、一を五と同音に調弦する)

① ② ③ 五³ 五³ 五³ 五³ 十五³ 五² 五³ +

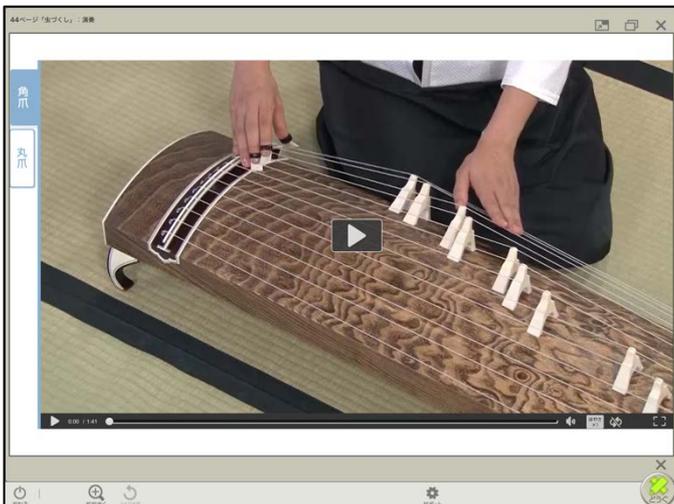
3…中指 2…人差し指 (指番号が書かれていない場合は親指で弾く)

練習のポイント

- 中指や人差し指で弾くときは、第1関節を少し曲げて、指先に入力して弾く。

虫づくし

演奏



箏の楽譜の読み方

糸の名称

五	く
四	つ
三	ひ
二	ひ
一	し

前の音を1拍のばす 1拍休む (♪)

歌詞

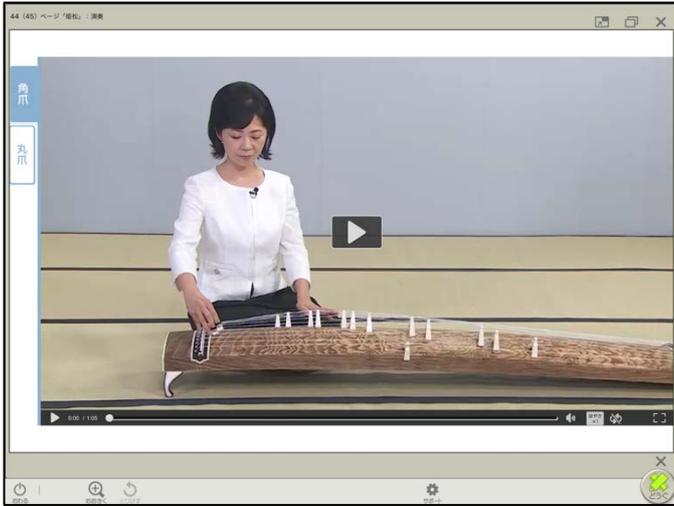
1拍 (♪) 1拍 (♪)

小節

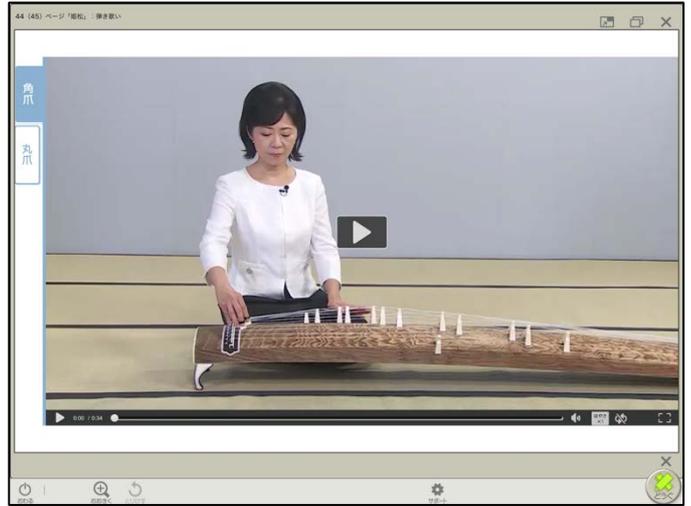
左の「家庭式楽譜」で示された楽譜を五線譜に表しましょう。

右手の指番号は、糸の名称の右側に算用数字で示される。何も書かれていない場合は、親指で弾く。

演奏



弾き歌い



ろくだん しらべ から よだん
「六段の調」から「四段」

演奏



箏の唱歌



弾いてみよう



いろいろな奏法

48 (47) ページ いろいろな奏法

かき爪 (編纂：シヤ、シヤン)
 横り合った2本の糸を、
 中指(角爪の場合は薬指側
 の爪)でほぼ真横に弾く奏
 法。人さし指で弾くことも
 ある。
 一の爪より指から両側へ二
 本をほぼ同時に弾き、正定める。

削り爪 (編纂：シヤシヤ、シヤンシヤン)
 かき爪を入さし指、中指
 の側で弾く奏法。左ペー
 ジの楽譜の2-3小節目
 「シヤシヤン」のように、
 削り爪のあとに、縦指で糸
 を弾くことが多い。
 必ず人さし指、中指の側で演奏する。

押し手 (編纂：ツツ、ツツ)
 左手で糸を押して音高
 を上げる奏法。柱の左側
 10-12cm程度の位置
 を、人さし指と中指で押
 す。半音上げる音押し(3
 ♯p48)と、全音上げる音
 押し(♯p48)がある。
 指の動きをよく観て、どこか
 の動きで押したらよいかを確認する。

押し爪 (編纂：ツツ、ツツ)
 親指と中指で同時に2本
 の糸を弾く奏法。弾いた
 あとにそれぞれ次の音に当
 てて止める。2本の糸の音程
 は、1オクターブ、5度、
 4度などがある。
 ♯p48「さくらさくら」 2本の糸を同時に押しているか、出
 した音をよく聴く。

押し指 (編纂：ツツ、ツツ)
 左手の全ての指を使っ
 て、柱から2cm程度左側
 のところをしっかりとつか
 んで置き、右手で糸を弾
 いたら、すぐに柱のほうに糸
 を引き寄せて音高を半音程
 度下げる。下たはすぐに
 力を緩めて音高を戻す。
 ツツなどは、水平方向に動かす。

合せ爪 (編纂：シヤン、シヤ)
 親指と中指で同時に2本
 の糸を弾く奏法。弾いた
 あとにそれぞれ次の音に当
 てて止める。2本の糸の音程
 は、1オクターブ、5度、
 4度などがある。
 ♯p48「さくらさくら」 2本の糸を同時に押しているか、出
 した音をよく聴く。

演奏

48ページ「さくらさくら」：演奏

角爪
丸爪

My Melody 創作 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。.....

Warming up

49ページ「My Melody 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。」：Warming up

一を「二音」にし、
一を五と同音に調弦する

都節音階

ひらけよし
平調子

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

一を「二音」にし、
一を五と同音に調弦する

律音階

のぎ
乃木調子

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

学習活動

49ページ「My Melody 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。」：学習活動

● 都節音階と律音階のどちらかを選び、
カードを楽譜に当てはめて筆の旋律をつくりましょう。
最後は三、五、八、十のいずれかの音で終わらしましょう。

一を「二音」にし、
一を五と同音に調弦する

都節音階

ひらけよし
平調子

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

一を「二音」にし、
一を五と同音に調弦する

律音階

のぎ
乃木調子

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

1
2
3

リセット 実行

学習活動 (書く)

49ページ「My Melody 日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。」：学習活動 (書く)

● 都節音階と律音階のどちらかを選び、
カードを楽譜に当てはめて筆の旋律をつくりましょう。
最後は三、五、八、十のいずれかの音で終わらしましょう。

一を「二音」にし、
一を五と同音に調弦する

都節音階

ひらけよし
平調子

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

一を「二音」にし、
一を五と同音に調弦する

律音階

のぎ
乃木調子

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 斗 為 巾

1
2
3

リセット 実行

三味線・太鼓 目次画面

目次 三味線		目次 太鼓	
🔊 調弦	51	🎬 姿勢と構え方	57
🎬 ばちの扱い方	52	🎬 ばちの持ち方	58
🎬 姿勢と構え方	52	打ち方	58
🎬 左手の構え方	53	🎬 長胴太鼓を平置き台に置いた場合の打ち方 (正面)	🎬 長胴太鼓を平置き台に置いた場合の打ち方 (横)
🎬 基本的な奏法	53	🎬 長胴太鼓を槽台に置いた場合の打ち方	
🎬 弾いてみよう	53	🎬 打ってみよう	59
🎬 勤所の押さえ方	54	🔊 「独奏フレーズ」の例	61
🎬 弾いてみよう	54		

→ 三味線 50 ~

🔊 調弦

50 (51) ページ「調弦」

本調子 二上り 三下り

三味線は、いっしょに演奏する楽器や声の高さなどに応じて、基準となる首の高さを変えて演奏する。
二上りの場合、長胴では右のような高さに調弦することが多い。

🎬 ばちの扱い方

52ページ「ばちの扱い方」

🎬 姿勢と構え方

52ページ「姿勢と構え方」

🎬 左手の構え方

52 (53) ページ「左手の構え方」

基本的な奏法



弾いてみよう



勘所の押さえ方



弾いてみよう

54ページ「弾いてみよう」

三の糸
二の糸
一の糸

0 3 0 4 3 4 6 4 3 4 3 0 3 0 - 0 ●

二の糸 (二上り)

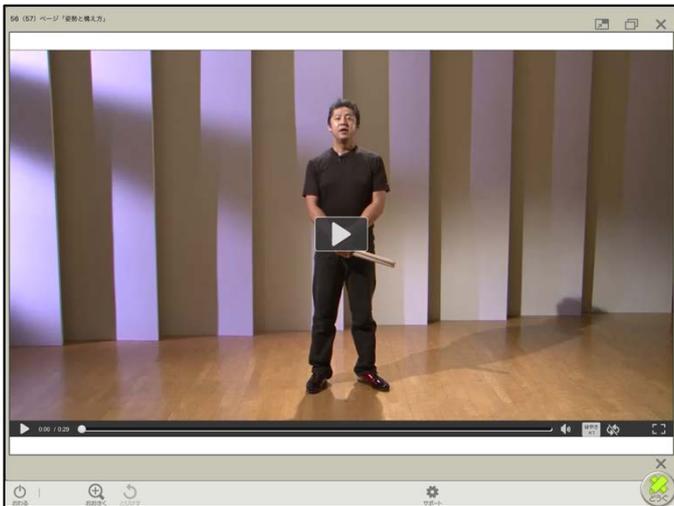
1 2 3 4 5 6

♩ = 69

動画

→ 太鼓 56 ~

姿勢と構え方



ばちの持ち方



打ち方

▶ 長胴太鼓を平置き台に置いた場合の打ち方（正面）



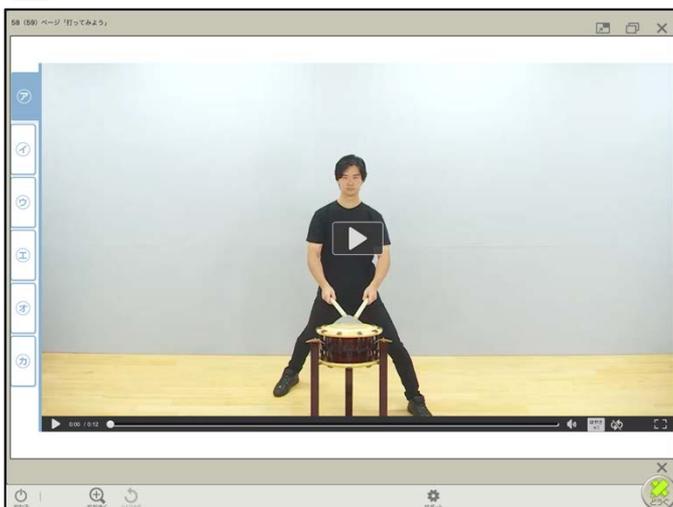
▶ 長胴太鼓を平置き台に置いた場合の打ち方（横）



▶ 長胴太鼓を檜台に置いた場合の打ち方



▶ 打ってみよう



▶ 「独奏フレーズ」の例

A musical score for a solo phrase on a long drum. The score is written in 4/4 time and consists of four staves. The first staff is for the right hand and the second for the left hand. The notation includes rhythmic patterns and dynamic markings such as *mf* and *ff*. The score is presented in a video player window with a play button and a progress bar.

篠笛・尺八 目次画面

目次 篠笛		目次 尺八	
	姿勢と構え方 63		基本の音と運指 67
	指孔のふさぎ方 63		音色の違いを聴き比べよう 67
	音の出し方 63		姿勢と音の出し方 68
	たこ たこ あがれ 64		夕やけ こやけ 68
	ほたるこい 64		尺八の唱歌 68
	指打ち 64		
	篠笛の唱歌 64		

→ 篠笛 62 ~

 姿勢と構え方



 指孔のふさぎ方



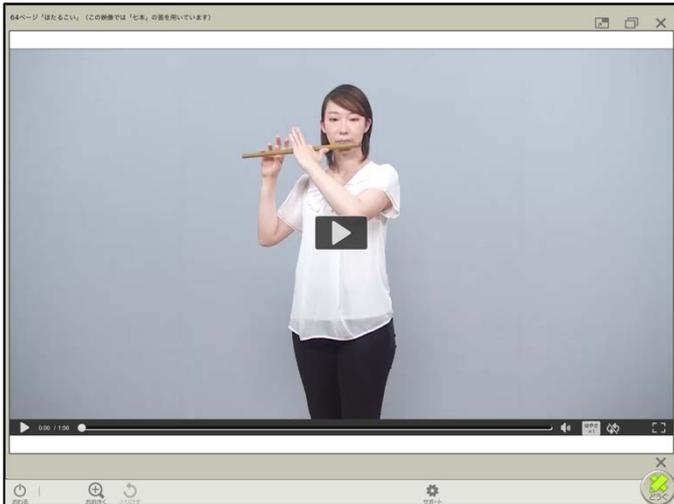
 音の出し方



 たこ たこ あがれ



ほたるこい



指打ち

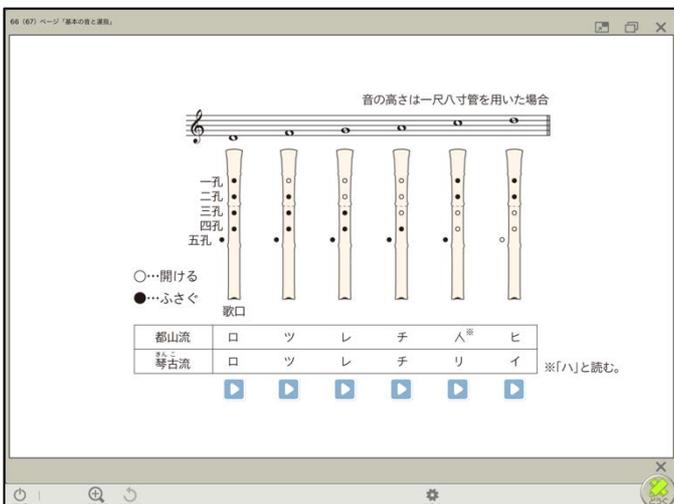


篠笛の唱歌



→ 尺八 66 ~

基本の音と運指



音色の違いを聴き比べよう



姿勢と音の出し方



夕やけ こやけ



尺八の唱歌



打楽器 目次画面

目次 打楽器	
クラベス/シェーカー/カウベル/アゴゴ/ボンゴ/コンガ 70・71	小太鼓/大太鼓 73
 クラベス	 シェーカー
 カウベル	 アゴゴ
 ボンゴ	 コンガ
カスタネット/タンブリン/鈴/シンバル 72	カホン/ジャンベ/ドラムセット 74
 カスタネット	 カホン
 タンブリン	 ジェンベ (ジャンベ)
 鈴	 ドラムセット
 シンバル	

クラベス



シェーカー



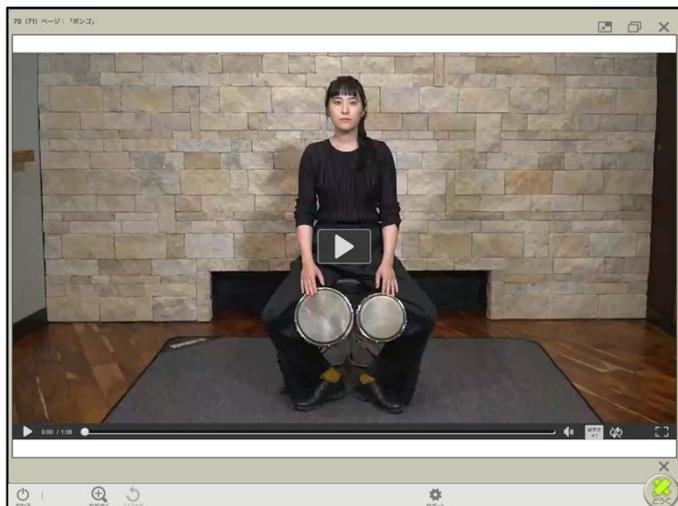
カウベル



アゴゴ



🎬 ボンゴ



🎬 コンガ



🎬 カスタネット



🎬 タンブリン



🎬 鈴



🎬 シンバル



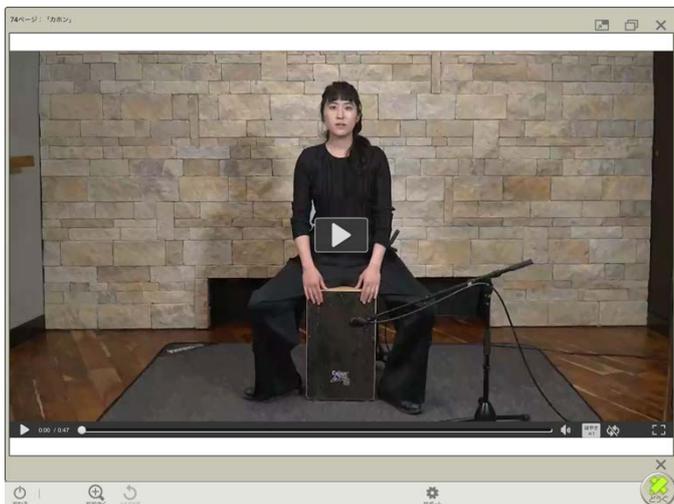
小太鼓 (スネア ドラム)



大太鼓 (バス ドラム)



カホン



ジェンベ (ジャンベ)



ドラムセット



音楽の約束

音符・休符・記号・用語

97ページ「音符・休符・記号・用語」

ランダム表示
OFF ON

音符・休符・記号・用語の読み方や意味を確認しよう

〈音符と休符〉

反復の仕方に関するもの

97ページ「反復の仕方に関するもの」

1. 2.

複雑線 終止線

Fine D.C.

Fine D.S.

Coda

D.C. (始めから) D.S. (巻から) Fine (終わり) ♪ (次の巻までとばす) Coda (結び)

数字(演奏順序)

拍子記号

94ページ「拍子記号」

拍子記号

4分の2拍子 8分の6拍子

4分の3拍子 4分の4拍子 2分の2拍子

1小節内の拍の数
1拍に数える音符の種類
(4分音符の場合は4、2分音符の場合は2など)

(それぞれの拍子のリズムは一例)

音符・休符

94ページ「音符・休符・いろいろな記号・用語」

ランダム表示
OFF ON

音符・休符・記号・用語の読み方や意味を確認しよう

〈音符〉

〈休符〉

音階

95ページ「音階」

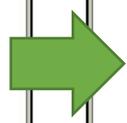
長調の音階

(階名) ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド

(音名) ハ ニ ホ ヘ ト イ ハ ニ ホ ト

ハ長調 へ長調 ト長調

(調号)



95ページ「音階」

短調の音階

(階名) シ ド レ ミ ファ #ソ シ

(音名) イ ロ ハ ニ ホ ト イ ロ ハ ニ

イ短調 二短調 ホ短調

(調号)

音程 [1]

● **音程**……
音と音との高さの隔たりのこと。
下のように「度」を単位として数字で表す。
(「全音」「半音」も音程を表す言葉)

主な音程の表し方 ※8度は1オクターヴともいう。

和音

● **三和音**……ある音の上に3度ずつ2つの音を積み重ねた和音。

● **主要三和音**……特に重要な働きをもつ三和音のこと。

● **V₇(5度の7)の和音**……Vの和音に、もとなる音(いちばん下の音)から数えて7度上の音を加えた和音。

● **和音記号**……和音のもとになる音(●)が音階の何番目の音かという見方による和音の呼び方。

● **和音の呼び方**…… I : 1度の和音, IV : 4度の和音, V : 5度の和音, V₇ : 5度の7の和音(「属七の和音」ともいう)

コードネーム

● **コードネーム**……和音の呼び方の一種で、和音のもとになる音の英語音名と数字などで表す。

コードの例
D F G A B♭
C D E F G A B C C♯ B♭
Dm Em Fm Gm Am Bm
Bm D7 E7 F7 F7# G7
A7 B7 Dm7 Gm7 Am7 C#7
Dm#7 B7# Gm# F#dm7 F#m4 G#m4
C#m4 B7#m4

● **メジャーコード** C
Cメジャー

● **マイナーコード** Cm
Cマイナー

● **ドミナントセブンスコード** C7
Cセブンス
※音階は「ドミナント」を省略して「セブンスコード」と呼ぶ。

長調と短調の音階

長調と短調の音階

● **八長調**

● **八短調**

● **ヘ長調**

● **ヘ短調**

● **ト長調**

● **ト短調**

● **ニ長調**

● **ニ短調**

● **調号**……調を示す記号。(♯や♭の右に記す♯や♭)

3種類の短音階

3種類の短音階 (短音階→短調の音階)

● **自然的短音階 (イ短調)** 臨時記号の付かない短音階。
ラ シ ド レ ミ ファ ソ ラ

● **和声的短音階 (イ短調)** 終止感を強めるためにソをヤノにした短音階。
ラ シ ド レ ミ ファ ソ^ヤ ラ

● **旋律的短音階 (イ短調)** 歌いやすい音程関係にした短音階。上行形と下行形で音異なる。
ラ シ ド レ ミ ファ ソ^ヤ ラ (上行形)
ラ ソ^ヤ ファ ミ レ ド シ ラ (下行形)

日本の音階

日本の音階 (日本の音階には幾つかの分類法があり、下に示した音階も異なる名称で呼ばれることがある。)

(下の全ての音階の始まりの音を小音にした場合)

● **都節音階** 都節(みやこぶし) 三味線音楽(長唄、義太夫節など)、民謡などで使われる。

● **律音階** 雅楽などの基本となる音階。民謡の一部でも使われる。

● **民謡音階** 民謡、わらべうたに多い。

● **沖縄(琉球)音階** 沖縄地方の古典音楽や民謡に多い。

の部分の音が音階によって異なる。

音程 [2・3上]

● 音程……音と音との高さの隔たりのこと。下のように「度」を単位として数字で表す。
 (「全音」「半音」も音程を表す言葉)

主な音程の表し方

1度 2度 3度 4度 5度 6度 7度 8度*

※8度は1オクターブともいう。

3度の例 5度の例 8度の例

三和音

● 三和音……ある音の上に3度ずつ2つの音を積み重ねた和音。

● V₇の和音……
 Vの和音に、もともとなる音から数えて7度上の音を加えた和音。
 「属七の和音」ともいう。

● 八長調の三和音 (和音記号) I[♯] II III IV[♯] V[♯] VI VII I ※は主要三和音。

● イ短調の三和音 (和音記号) I[♭] II III IV[♭] V[♭] VI VII I

● 八長調 イ短調 (和音記号) V₇ V₇

リズムゲーム・リズムチャレンジ

リズムゲーム 1

● 縦, 横, 斜めの並びから好きなリズムを1つ選ばう。

♪	♪♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪

選んだリズム $\frac{4}{4}$ ♩ ♪ ♫ ♬

リセット

♪ = 120

リズムゲーム 1 (書く)

1 右の表の縦, 横, 斜めの並びから好きなリズムを1つ選ばう。

♪	♪♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪

2 選んだリズムを右の空欄に書き入れよう。

$\frac{4}{4}$ ○ ○ ○ ○

リズムチャレンジ 1

● 下の指示に従い, 実際に何度も打って試しながら, 4小節のリズムをつくらう。

リズムゲームで選んだリズムを入れよう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の3つを自由に組み合わせ, 好きなリズムをつくらう。

反復 変化

リセット

♪ = 120

リズムチャレンジ 1 (書く)

● 下の指示に従い, 実際に何度も打って試しながら, 4小節のリズムをつくらう。

リズムゲームで選んだリズムを入れよう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の3つを自由に組み合わせ, 好きなリズムをつくらう。

反復 変化

$\frac{4}{4}$ ○ ○ ○ ○

リズムゲーム 2

● 縦, 横, 斜め, 弱め, 強め, 並びから好きなリズムを1つ選ぼう。

♪	♪♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪

選んだリズム $\frac{4}{4}$ ○ ○ ○ ○ リセット

▶ ◻ = 120

リズムゲーム 2 (書く)

1 右の表の縦, 横, 斜め, 弱め, 強め, 並びから好きなリズムを1つ選ぼう。

♪	♪♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪
♪	♪	♪	♪

私はこのリズムにしましたよ。

あなたはこのリズムにしましたよ。

2 選んだリズムを右の空欄に書き入れよう。

$\frac{4}{4}$ ○ ○ ○ ○

リズムチャレンジ 2

● 下の指示に従い, 実際に何度も打って試しながら, 4小節のリズムをつくらう。

上の4つを自由に組み合わせ, 好きなリズムをつくらう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の6つを自由に組み合わせ, 好きなリズムをつくらう。

$\frac{4}{4}$ ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○

反復 変化 リセット

▶ ◻ = 120

リズムチャレンジ 2 (書く)

● 下の指示に従い, 実際に何度も打って試しながら, 4小節のリズムをつくらう。

上の4つを自由に組み合わせ, 好きなリズムをつくらう。

1小節目のリズムを繰り返そう。

上の6つを自由に組み合わせ, 好きなリズムをつくらう。

$\frac{4}{4}$ ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○

反復 変化